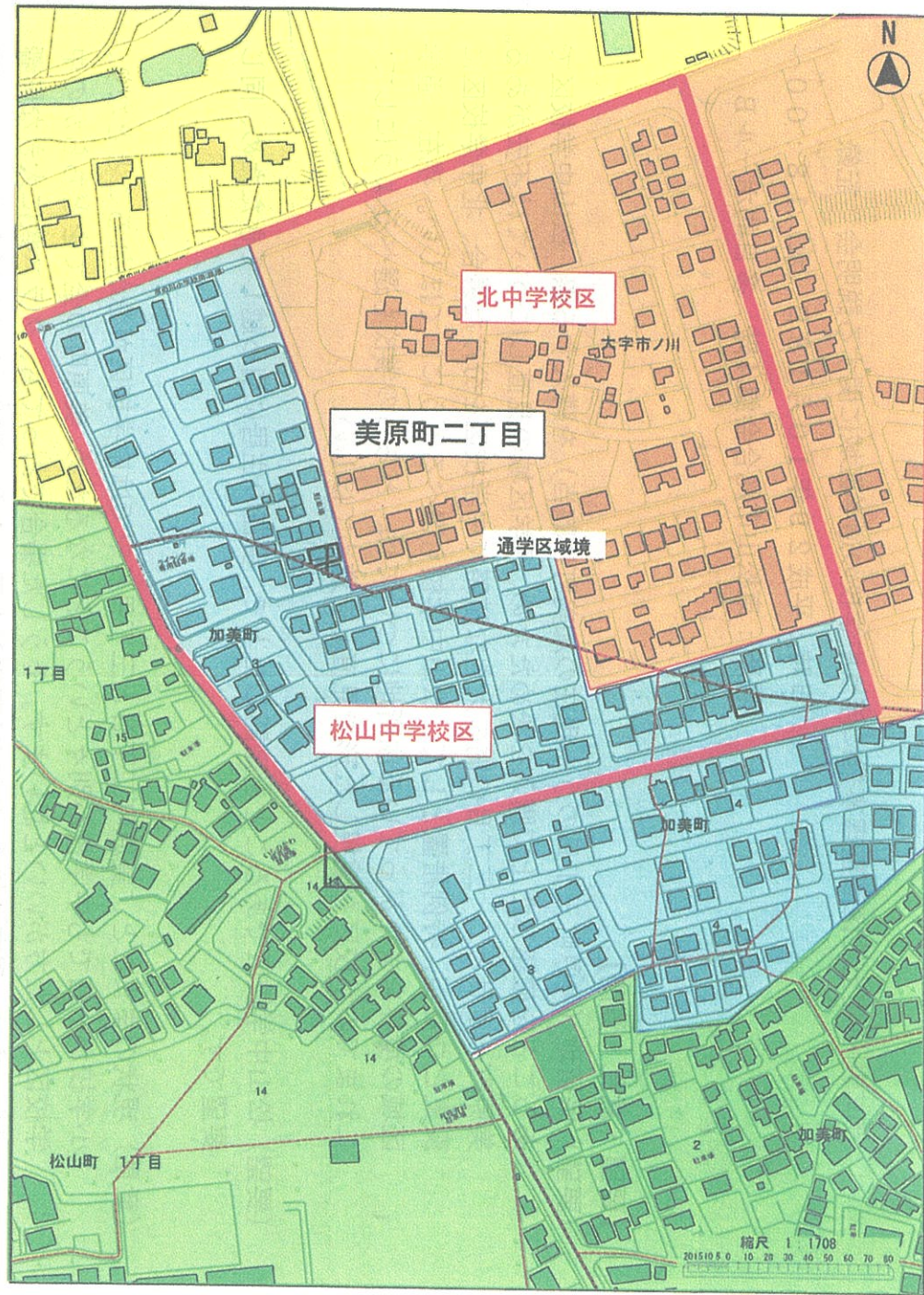
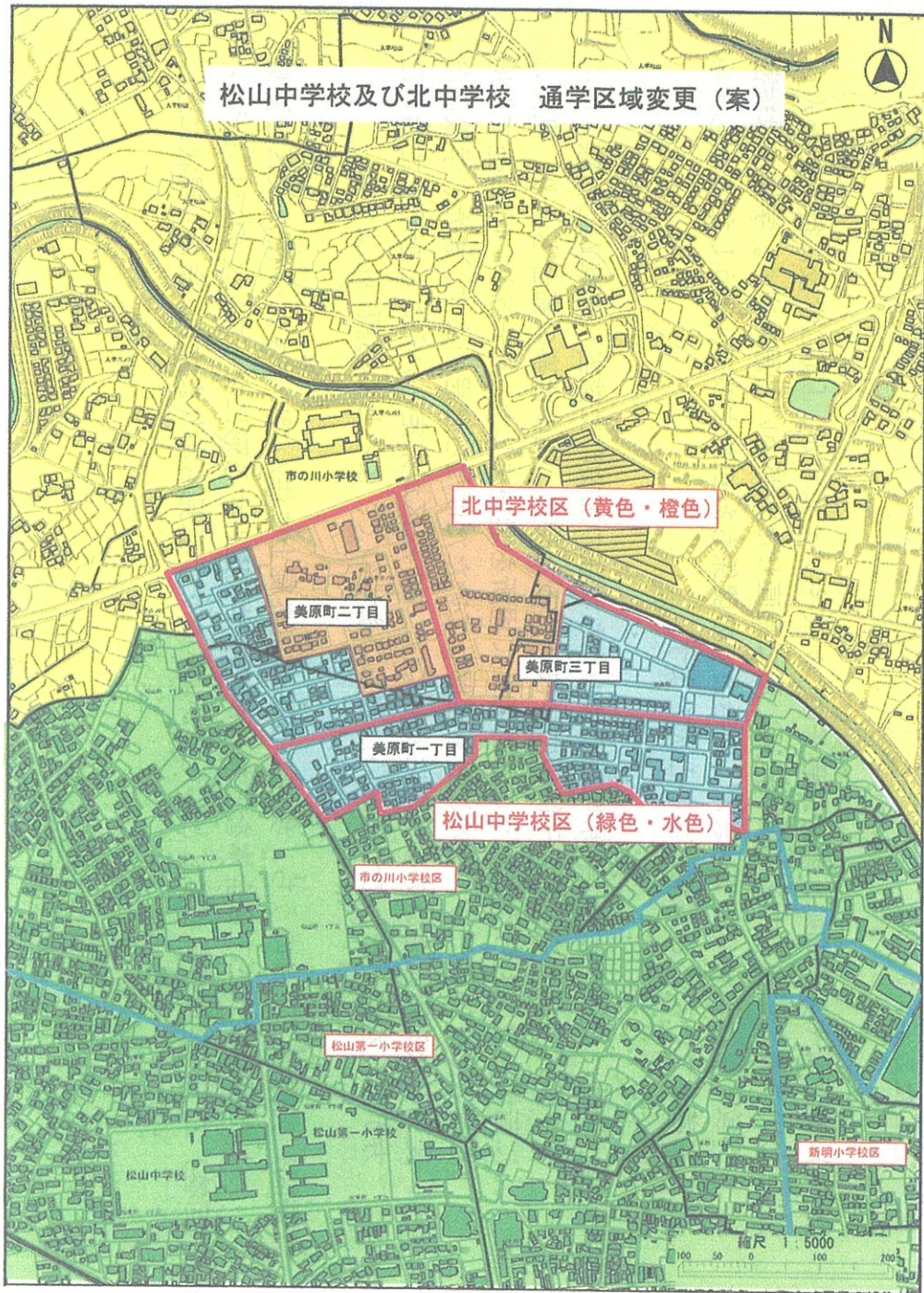


松山中学校及び北中学校 通学区域変更 (案)



市の川特定土地区画整理事業に伴う中学校の通学区域に関する説明会 記録

日時：平成29年10月18日（水）18：00～

場所：東松山市総合会館4階 多目的ホールB

【要望・意見・質問】

(要望) 保留地（美原町三丁目のうち現在の加美町に該当）を購入する際、松山中学校区であることを確認した上で購入を決めたため、通学区域の見直しについては不安がある。美原町一丁目と二・三丁目の間の大きな道路で中学校区を分けた場合、北中学校区に変更となるが、特例措置として、松山中学校も選べるようにしてほしい。現在、通学区域の境界をまたがっている住所地については、どちらの学校も選べるようにして、これまでの学校区を重視した形で見直しを進めてほしい。

(要望) 松山中学校区であることを確認した上で、現在の住居に引っ越してきたため、同じ要望です。

(意見) 現状のままだと、美原町二丁目と三丁目の中では中学校区が分かれることとなり、小学校が一緒でも中学校が別々ということになるため、美原町の全てをどちらかの中学校区とした方がいいと思います。そうした場合であっても、クラス数に大きな影響はないため、現在の校舎で対応は可能だと思います。道路で分けた場合は地図で確認する必要があり分かりづらいということもあることから、美原町はすべて同じ中学校とした方がいい。

(意見) 隣近所や兄弟姉妹、或いは親子についてもいえますが、「同じ学校に行かせたい」という考えがあるため、現状に近い形で見直した方がいいと思います。学校では縦割り教育が行われており、また、自治会での関係もありますので、そうしたことも含めて考えていくことが望ましいと思います。

(要望) 最近、ここの土地（美原町三丁目のうち現在の加美町に該当）を購入した際、松山中学校区であることや、子供が中学校に行った時に、親の仕事の都合もあり、祖父母に面倒を見てもらうということも考えて場所を選びました。何千万というお金で土地を購入しているため、そのことも理解していただけたらと思います。また、学校区が変更となる可能性がある土地に関しては、中学校区が未定ということを示しておいた方が混乱を招かないのではないかと思いますので、よろしくお願いします。

(質問) 美原町二丁目のうち、現在の校区の境界線上に住んでいます。今後、校区を変更した場合は、二丁目全体をどちらかの中学校区とする形になっていくのでしょうか。

(回答) 二丁目全体を同じ学区とした方がいいという意見もありますし、また、現状に近い

形で変えた方がいいという意見もあります。可能性としては、二丁目全体が同じ学区となることもあり得ます。

(質問) 美原町一丁目に該当する区域に住んでいます。現状として、どのような変更になりそうなのかを知りたい。学区を踏まえて住居を選んだ方がいる中で、美原町の全てが北中学校区ということではなく、松山中学校区とすることは不可能なのでしょうか。

(回答) 今後、教育委員会の会議において、通学区域審議会に諮る諮問案を決定しますが、通学区域審議会でも諮問案を審議した結果、教育委員会への答申は諮問内容とは異なるものとなる可能性もあります。このため、現状としては未定ですが、可能性としては、現状に近い形で見直す場合や、全体が同じ中学校区となる場合が想定されます。

(質問) 美原町二丁目に該当する区域に住んでいます。現在、中学校2年生と小学校6年生と5年生の子供がいます。平成30年度と平成31年度に中学校に入学予定の子供がいます。現状、平成30年度の入学先は北中学校で、平成31年度の入学先は未定です。兄弟が別々の学校となることは難しいと考えますが、その対策について教えてください。

(回答) 通学区域を変更する際の経過措置として、保護者の意向に基づき、兄弟姉妹が同じ学校に在籍できるようにすることについて、通学区域審議会でも審議していただきたいと考えています。

(質問) 美原町三丁目に該当する区域に住んでいます。現在の通学路は把握しておりませんが、美原町から北中学校に行く場合、橋が二か所しかない。広い通りは比較的明るいですが、総合福祉エリア方面のルートが通学路として指定されているのであれば、それを整備するという事も検討に入ってくるのでしょうか。

(回答) 通学路として指定されているルートであれば、学区の変更の有無に関わらず危険な箇所は整備していく必要があると考えています。

(質問) 通学区域の変更内容を決定する前に、今の段階で各々の希望を聞き取る予定はあるのでしょうか。

(回答) 関係通学区の地域の代表やPTA会長の方々に審議いただく際、今回の説明会等でいただいた意見等をお伝えしますが、個別のアンケート調査については予定しておりません。

(意見) 住んでいる方の事情を汲んでいただきたいと思います。松山中学校を希望する方が多いように思われます。経過措置を設け、松山中学校区に移行していくのが一番いいのではないかと思います。

(意見) 北中学校を希望して住宅を購入した方もいると思います。このため、美原町を全て松山中学校区とした上で、例えば、向こう6年間は北中学校も選択できるという経過

措置を採れば、納得する方が多いのではないかと思います。

(要望) 美原町二丁目に該当する区域に住んでいます。どちらの中学校がいいというわけではありませんが、通学方法について再考いただければと思います。現状では、松山中学校でも北中学校でも徒歩通学となりますが、子供が娘なので、北中学校となる場合は自転車通学にさせていただきたいという思いがあります。学校を決める際には、通学方法も検討の中に入れていただければと思います。

(質問) 次回の地域住民への説明会は、変更内容の決定後となるのでしょうか。

(回答) 予定では、通学区域審議会で諮問案を審議いただき、審議会からの答申を踏まえて教育委員会で変更内容を決定した後、改めて説明会を開催したいと考えております。

松山中学校・北中学校から1km圏内

北中学校

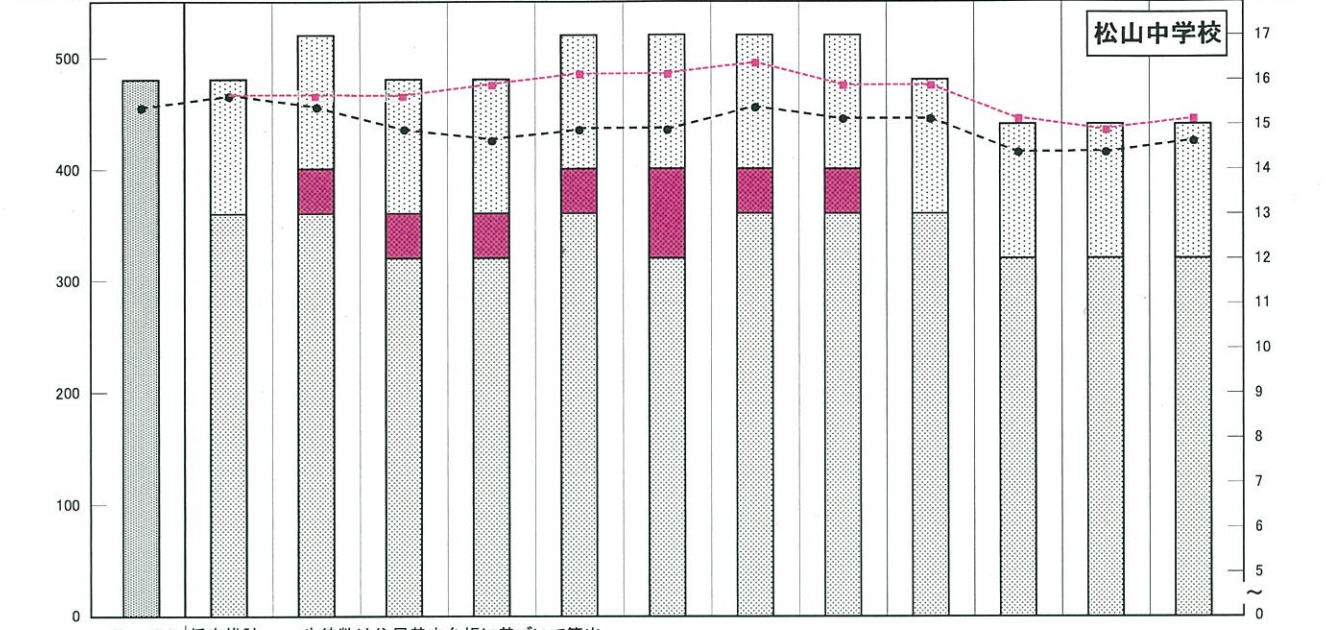
松山中学校

「美原町」町名変更
予定地域

縮尺 1 : 7000



美原町二・三丁目内の北中校区の生徒が松山中学校に全て入学した場合 生徒数・学級数の推計



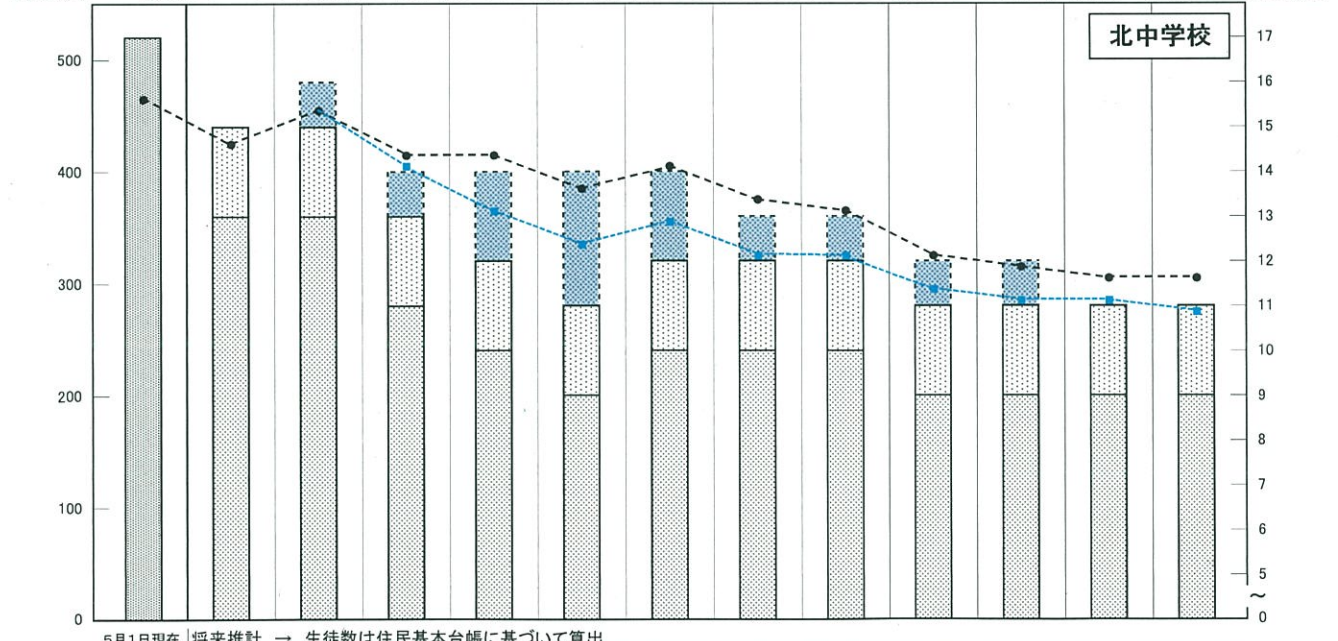
5月1日現在 将来推計 → 生徒数は住民基本台帳に基づいて算出

年度	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39	H40	H41
新入学生徒		149	159	159	162	169	150	172	156	147	141	152	151
生徒数	453	461	469	467	480	490	481	491	478	475	444	440	444
学級数	16	16	17	16	16	17	17	17	17	16	15	15	15

→ ※特別支援教室3つ分を使用と仮定

通常学級
 特別支援学級
 生徒数増

美原町二・三丁目内の北中校区の生徒が松山中学校に全て入学した場合 生徒数・学級数の推計



5月1日現在 将来推計 → 生徒数は住民基本台帳に基づいて算出

年度	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	H37	H38	H39	H40	H41
新入学生徒		130	144	108	113	111	127	91	110	91	89	101	87
生徒数	463	425	454	401	365	332	351	329	328	292	290	281	277
学級数	17	15	15	13	12	11	12	12	12	11	11	11	11

→ ※特別支援教室2つ分を使用と仮定

通常学級
 特別支援学級
 生徒数減